

2024年8月26日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

東京都市大学

「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の児童・生徒を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「超低温の世界」を8月9日（金）に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつりソースを活かし講座を展開している。今回の「超低温の世界～低温での実験あれこれ～」は本学理工学部自然科学科の高木晋作講師を本講座の講師として、小学5～6年生を対象に開講し、20名が参加した。内容は超低温の現象を観察する「ドライアイスとスプーンの実験」、「ドライアイスとアルカリ性水の反応の実験」「液体窒素と風船の実験」などを行った。本講座を通じてドライアイスと液体窒素を用いた興味深い物理現象を観察した。参加者は超低温による物質の変化を実際に体験し、科学的な理解を深めることができ、実験を通じて、低温が物質の状態や反応に与える影響を実感し、科学に対する興味を高める機会となった。参加者からは、「超低温について色々を知ることができた。」、「液体窒素やドライアイスを使うことで、楽しい実験が出来ることを学んだ。」など感想があった。またアンケート結果より、参加人数20人中、19人から面白かったとの評価を得ることができた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

東京都市大学：理工学部自然科学科 高木晋作講師、補助学生6名 学事部 黒木留見子
駒澤大学：学術研究推進部 西岡 文、相田隆一
成城大学：総務課 二川智文
地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

★写真



講師の高木先生



ドライアイスの実験



液体窒素の実験